

オホーツクの風

平成25年8月7日(木) 0009号

発行所
北見赤十字病院の
明日を考え支援する会
事務局
北見市緑ヶ丘1-10-16
Tel 0157-61-0684

荒川副院長先生との懇談

総会後の講演のお礼をかねて

平成25年7月2日午後、今年度の総会終了後に講演をお願いするなど、お世話になってる北見赤十字病院副院長兼第一麻酔科部長・荒川穰二さんにお目にかかり、そのお礼と懇談を致しました。

新病院への取り組み

荒川 病院長の思いとしては、新病院の外來に來た患者さんを出るだけ短時間で効率よく検査、そして治療して帰っていただくことを考えています。それに向けたシステムの整備ですね。

外来の受付に始まってどのような形で患者さんに案内して、診療して検査、診察を含めて効率よくやっていくか、システムを検討して



入院患者さんの移動もあるのですが、当院は3次医療を含めた救命救急センターとして、救命救急の患者さんをまったく受け入れられないとか、手術を全面的にストップして引越

をするなど出来ません。病院長のお考えなのですが出来るだけそこは地域の方に迷惑をかけないで、また入院患者さんの手術も出来るだけ減らさないような形で無事に引越せたらいいと思っています。

引越しそのものは8月最後の金曜日の診療を終えてから準備、移転できるものは移転して、土、日に完全に実施の予定です。

総会後の講演会の様子

谷川 本日はお忙しい処、有り難うございました。

引越しに關しても部会があるので、いろいろ検討しているところですよ。

「北見赤十字病院 雑考」副院長、麻酔医として」と題した講演は、副院長として新病院の建設進行、また震災時には日赤病院の代表として現地に駆けつけられる。病院では臨床にかかわり北見赤十字病院の手術室の責任者で、日本麻酔科学会専門医・指導医として、年間約4500例の手術症例の運営に關与され、麻酔科管理手術症例年間

約2900例を制御、指導、経験されています。

また、日本救急医学会専門医として、救命救急センターの運営に携わられています。

さらにオホーツク地域のメディカルコイントロール医師として救命救急士をはじめ救急隊の教育に携わっています。また、日本集中治療医学会の専門医として、集中治療室の(ICU)責任者を兼任されています。

この日集まった一般参加者の方も、良いい話が聞けたと感想をいただきました。地域医療支援病院として今後とも、よろしく願いたします。

北見赤十字病院においても手術室での全身・局所麻酔、救急医療、集中治療、ペインクリニックなど、人道・博愛の理念の下、地域の期待と信頼にこたえて下さっています。

た日赤を考え支援する会の総会後、副院長兼第一麻酔部長・荒川穰二医師に講演をしていただきました。



日赤 ドクターカー運行

救急活動現場からの報告

平成25年5月13日、北見赤十字病院(日赤)は北見地区消防組合と連携協定を結び、オホーツク管内初のドクターカーの運行を始めた。

道内のドクターカーの導入は札幌市、旭川市、に次ぎ3番目。日赤が救急車の改造費や積載関連費など合わせて約3200万円をかけて、

1台を整備した。

日赤の運用窓口は医事課で。今日は医事係長兼外来係長・渋谷尚紀さんを訪ねて、その運用のお話を伺った。

逢坂 一般論で申し訳ないのですが、救急車とドクターカーの違いなどからお話を伺いたいのです。

渋谷 車両自体に關してはドクターカ

も救急車もおなじです。ドクターが乗って入れればドクターカー、乗っていなければ救急車という呼び方で結構です。

今回、うちの病院で導入している周産期救急ドクターカーは、周産期の患者さんに対応することが主目的ですが、周産期以外の事案にもドクターカーやナースが必要という基準に合致すれば出動する体制を整えております。

逢坂 最初の出動はどんな状況であったか、プライバシーに差し支えない範囲でお話を戴きたいのですが。

渋谷 運用を開始してから暫く要請はなく、6月24日に初めて、ドクターカー要請があり出動し

ております。このときは周産期以外の事案だったのですが、ドクターとナースがピックアップされて現場にいらっしゃる。今のところはその1件だけです。

ていまして、それを追いかけるような形でドクターカーが向かいました。

逢坂 ドクターカー運営の将来ビジョンなど如何でしょう。

渋谷 このオホーツク圏域というのは産科の医師や施設が少なく、例えば斜里方面の人が子供を生みたいとなったら、網走まで行かなければならない状況があります。

またこの辺で言えば美幌、津別の方々の多くは北見の施設にきています。そこをこの周産期救急でどうカバーしていくかと言うことを考え、転院搬送も主目的のひとつとして入れていきます。

遠方の施設間搬送においても、ドクターカーが出動して途中でランデブーしてつれて帰ってくるような使い方も将来的にできれば、もっと安心して安全な分娩、

産出が出来ると考えています。逢坂 来年、新病院が開院します。ドクターカーの運用にも変化があるのでしょうか。

渋谷 来年は新病院がオープンし、その後、南館の改修を致します。それが出来たら、救急ワ

病者が呼吸をしていない、心臓が動いていない状態に陥ったとき、胸骨圧迫と人口呼吸にAEDを組み合わせて、救命すみ合わせて、救命する処置。この貴重な体験を市民の皆さんに広くPRしなければと考えています。

知っておきたい A E D 初めての体験



イクステーションで運用する構想を持っています。谷川 まだまだお伺いしたいことが有るので、紙面の関係でまたの機会にお願いしたいと思います。

本日はご多忙の処、有り難うございました。



激痛

(上)

会員 阿久津 俊子

外出先から車を運
転して自宅につき、
家に入って二分、座
る間もない状態で胸
が痛みだした。平成
22年3月13日の
ことである。

この痛みは今まで
に経験した事がな
い。

いったいどうした
んだらう。すぐに今
度は背中に痛みがき
た。強い力で押さえ
つけられるような痛
みである。みかねた
夫が、「そんなに痛
かったら寝なさい」
という。

それもそうだ、横
になれば楽になるか
もしれない。そっと
ベッドに寝ようとす
る。しかし、横にな
ろうとするとともに
痛みが増す。

冷や汗か脂汗か身
体中から噴出す。キ
ッチンのテーブルに
戻り、うつ伏せにし

ていると少し落ち着
く。何んだらう、
身体の中で何が起こ
っているんだらう、
不安になる。このま
まにしていると痛み
は和らぐのだから
か、何処から来る痛
みなんだらう。

「あのね、本棚に
ある『家庭の医学』
の本持ってきて」背
中をさすってしてく
れた夫にたのんだ。
胸と背中の中の異常のペ
ージを見る。『狭心
症の発作、胸膜炎：
。すぐに整形外科
医に診て貰い正確な
診断をしてもらうこ
と』とある、やはり
病院に行かなければ
だめなんだ。

かかりつけの内科
に電話をする。今日
は土曜日そして午後
一時半、電話は通じ
ない。

今度はかかり付け
の整形外科に電話を

する、「先生は帰ら
れたので診察はでき
ません」「こんな時
はどうしたらいいの
でしょうか」「我慢
できないくらい痛い
のであれば、北見赤
十字病院の救命救急
にいったほうがいい
ですよ」

なるほど、原因も
わからずこの痛みだ
とコンビニ受診には
ならないだらう。
救急病院に電話し
て、身体の状態を伝
えると、「今すぐ救
急車を呼んで来なさい」と指示された。
思わず「救急車？」
と聞き返した。夫と
顔を見合わせわか
りましたと電話を切
つたが二人とも救急
車には思い切れず、
玄関前に置きっぱなし
の車で病院に向つ
た。

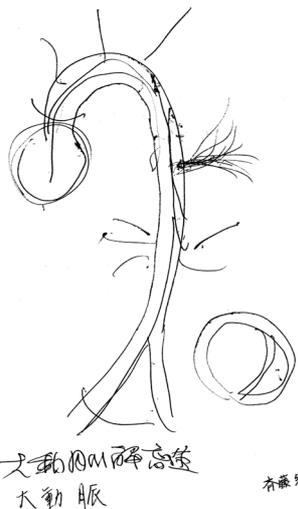
病院の入口で看護
師さんが数名待つて

いて声をかけて下さ
った。「先ほど電話
してきた人？ はい
このストレッチャー
に寝て」痛くて横に
はなれないという
と、座ったままとい
いからと言われ診察
室に入った。先生が、
「何時から、何処が、
どのよう」と次々
と質問してくる中、
看護師さんは手際よ
く、着ているものを
脱がせ病衣に取り換
えていく。

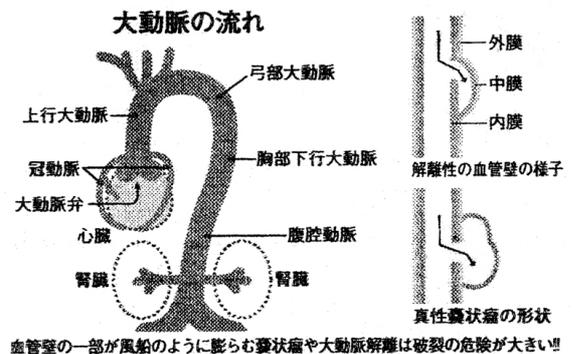
血圧が異常に高
い、痛み止めの注射
をしてレントゲンと
CTを撮り診察室に
戻ってくると、「阿
久津さん、原因が解
りました。これはち

よっと重い病気です
よ。大動脈解離と言
って大動脈の内側の
血管壁に裂け目が出
来て、そこから流れ
出した血液が中の膜
を引き裂いたので痛
みが出たのです。心
筋梗塞と並ぶ激しい
痛みが出る病気だか
ら、血圧を下げなが
ら治療します。この
まま入院して絶対安
静です」と循環器内
科の齊藤先生のお
話。

なにがなんだか分
からないうちに七階
の救急病室に入院し
た。
夫は病院の玄関を
入ったときから置い
てけぼり状態で、廊



下の椅子で不安の中
にいたようだ。やつ
と医師から説明を受
けたのが、数時間後、
先生は紙に図を書い
て説明してくださ
り、初めて聞く病名
だが理解できたよう
だ。



血管壁の一部が風船のように膨らむ嚢状瘤や大動脈解離は破裂の危険が大きい!

《上の手書きの図》
担当の先生は後日
パソコンでCTの画
像と机上の模型の大
動脈を指しながら、
「大動脈は心臓から
全身に血液を送る一
番太い血管で直径3
センチもあります。

《右の大動脈の流れ
図》
血管壁は内膜、中
膜、外膜と3層構造
で十分な弾力性と強
度を備えているが、
血液は時速40kmの
速さで流れるので、
劣化した部分がある
と内膜に裂け目が出
てき、スポンジ状の中
膜に血液が入り込ん
で、内膜と外膜が縦
方向に離れる状態に
なります。これが解
離なのです」と話し
て下さった。
(つづく)

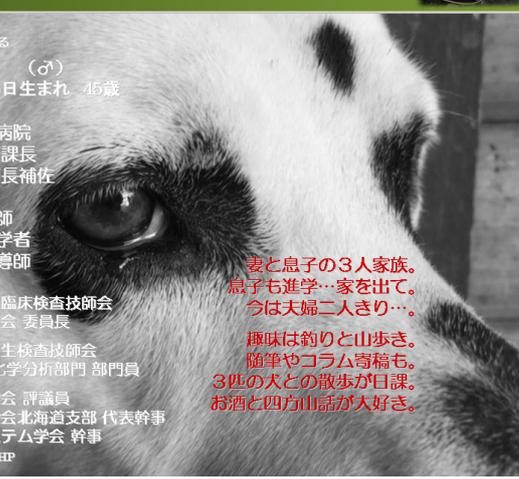
新総務課長に廣川亨さん

北見赤十字病院は今年4月1日付けで人事異動を行いました。新総務課長に廣川亨さんが就任。検査部技師長補佐を兼務。前任の眞壁さんは新しくできた物流情報管理室・副室長に就任。また都度、会への助言を戴けると、心強いかぎりです。先日の例会で、新課長から検査部門についてレクチャーを受けました。その説明内容と新課長の抱負をまとめて寄稿して戴きました。「総務課長としての抱負と検査部門の概略」と題して本号・次号と2回掲載します。

ご紹介いただきました廣川と申しました。臨床検査技師として医療現場の傍らで汗を流して二五年。ご紹介にあつた通り、この春の人事異動にて総務課長を拝命することとなりました。

同じ病院・職場にあつても事務・管理業務など未知の世界、素人同然・・・自身の進退を初めて深く考える困惑の春総務課長に着任した一週間を過ぎた頃だつたでしょうか、はじめて参加させていただいた「北見赤十字病院の明日を考え

はじめに自己紹介を



はじめに自己紹介を

ひろかわ とある
廣川 亨 (み)
1967年6月5日生まれ 45歳

北見赤十字病院
事務部 総務課長
検査部 技師長補佐

臨床検査技師
認定臨床化学者
未病専門指導師

日本赤十字社臨床検査技師会
精度管理委員会 委員長

北海道臨床衛生検査技師会
研究班 生物化学分析部門 部門員

日本臨床化学会 評議員
日本臨床化学会北海道支部 代表幹事
日本未病システム学会 幹事
Kitami Red Cross HP

I love fishing!

妻と息子の3人家族。
息子も進学...家を出て。
今は夫婦二人きり...

趣味は釣りや山歩き。
随筆やコラム寄稿も。
3匹の犬との散歩が日課。
お酒と四方山話が好き。

今回の「オホーツクの風」寄稿にあたり、課題のひとつとして、私の今後の抱負があげられておりますが・・・。

ただただ「一生懸命」の一語しかございません。

地域の皆様とともに、地域医療(健康)の新しいスタイルを前向きに模索、創造する。そして、質の高い医療が未来継続的に提供されるための活動・事業を縁の下にて支えられるだけの力(体力・能力)を養うことが、自身の命題と考えております。

また、医療を担う組織においては、チーム医療が質の担保ともなる昨今の医療体制を踏まえ、医師を中心とする様々な職種が有機的かつ効果的に機能・連携するための潤滑油的役割を担うことが出来ればと考えております。

非力、微力ではあります。前向きに粛々と努めたく思っております。 (左上へ)

臨床検査って??



検体検査 身体の中から取り出した材料(検体)で状況を診る検査

生体検査 身体に直接触れて外から中を診る検査

- 生化学・免疫・血清検査
- 血液・骨髄液・凝固検査
- 尿・一般検査
- 微生物・遺伝子検査
- 輸血検査
- 病理組織・細胞検査

● 心電図検査
● 呼吸器検査
● 脳波検査
● 耳鼻科検査
● 神経・筋検査
● 超音波検査

臨床検査技師は、病院の万屋と言われます...業務権限(制限)が一番広い医療職種だからです...が、身体の中に薬剤などを入れたり、侵襲性の高い医療行為は採血以外、認められていません。

脳波や超音波検査など)外から中を診る生体検査の二つになります。

現在、当院検査部には33名の臨床検査技師、6名の視能訓練士が在籍しており、日々、迅速かつ精度の高いデータ提供に努めております。

また、昨今は、他の医療分野同様に臨床検査の領域でも分野の細分化・専門化が加速度的に進んでおります。

次号につづく平成25年7月吉日

編集後記

今回は北見赤十字病院の荒川副院長さんや渋谷医事係長さんに取材のご協力を戴き、また廣川総務課長さんにはご多忙に係わらず寄稿を戴きました。本号の紙面作りにお世話になりました皆さんに厚くお礼を申し上げます。(逢坂記)